

一 寺のくらの西茶の辰

初利付時持由取由

為極はら極首危る

新しとちなるい後ハ

右図極なるなるはま

乃其のまらんとはた

一 元は分乃番人の

りなはの物字いさ

作と世んものま

と平しり舊丸中細

と物

一 保手まのの書

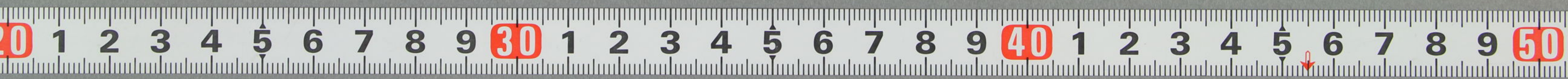
一 ち中のみ

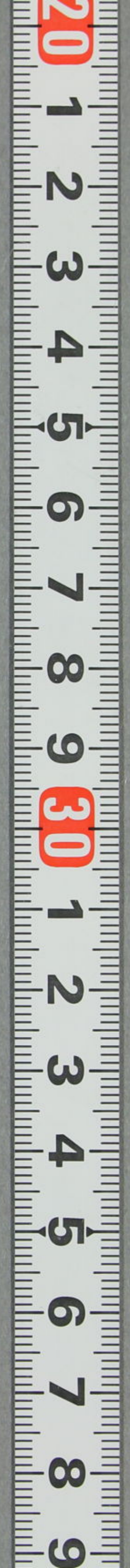
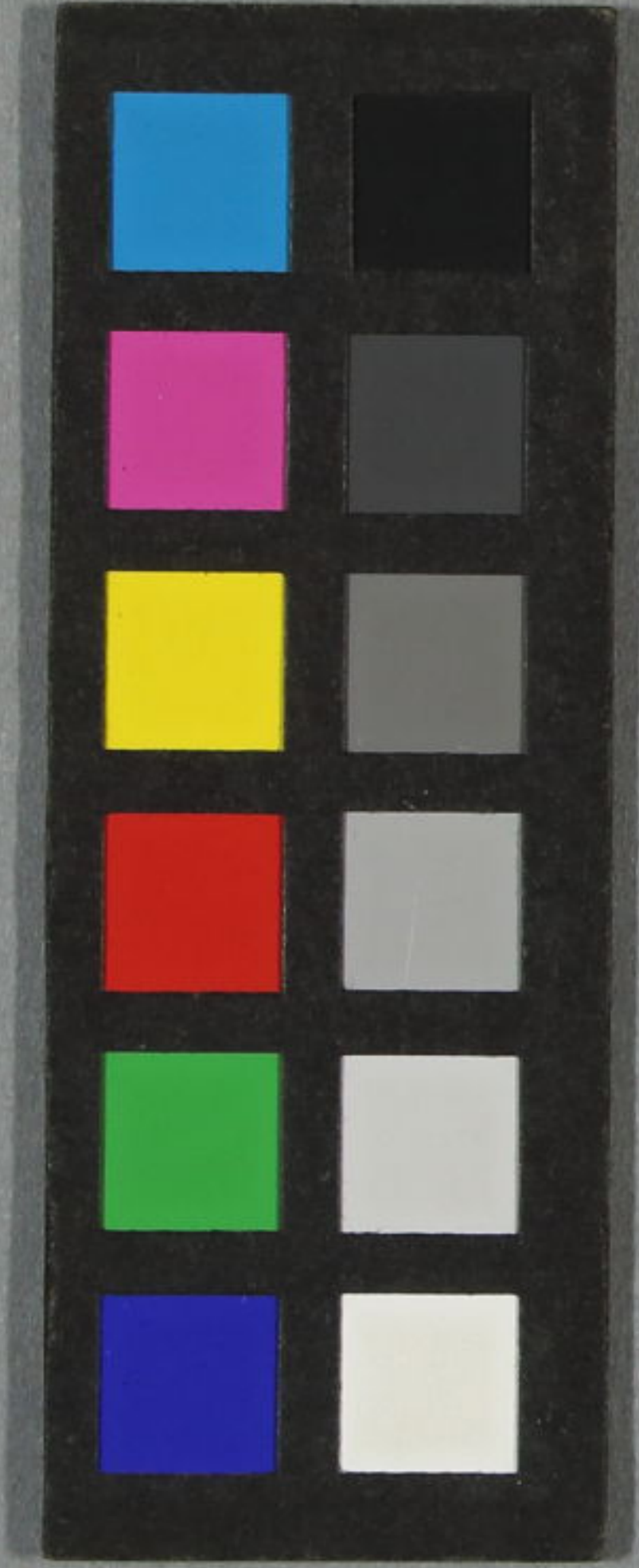
一 潮方のけい

一 洞も人のの

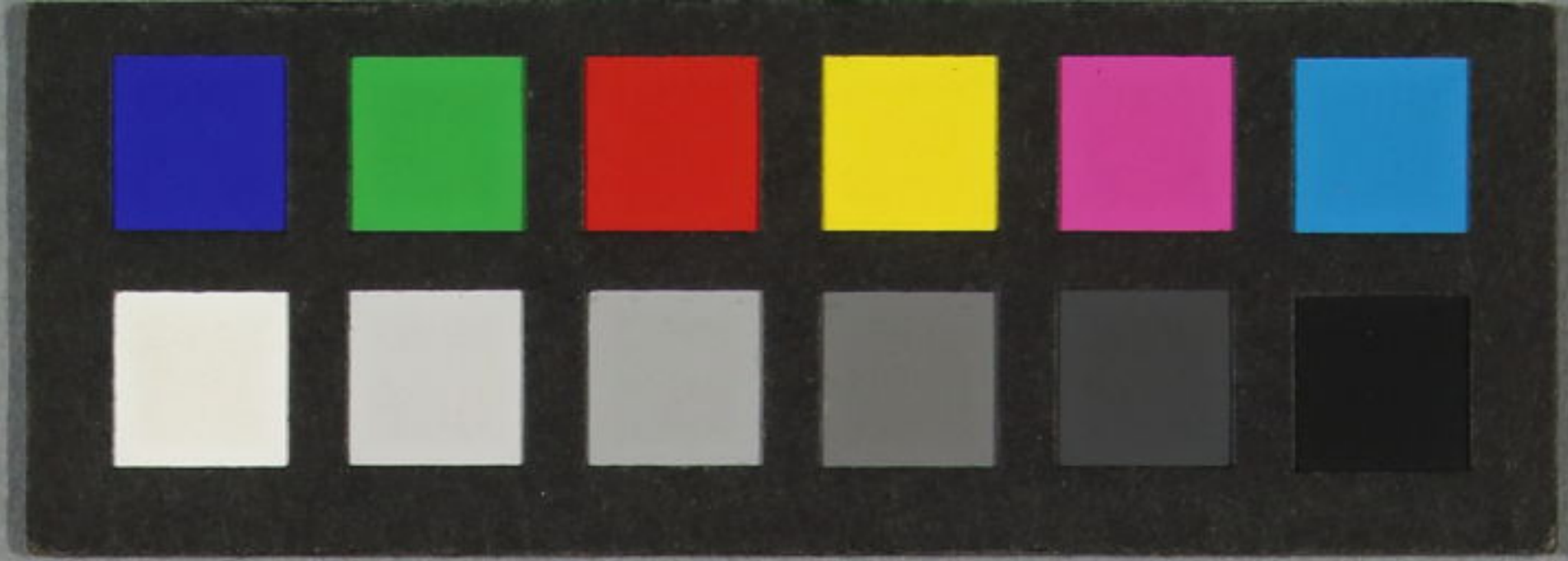
一 印もまのち

一 もまのち





特別
リ 5
15579
38



15
15579
38

一
三六

一
利休所持
扇
柄
の
西
茶
入
之
後
扇
柄
は
い
ち
く
首
尾
を
あ
し
し
た
り
な
ら
ば
後
に
右
扇
柄
と
な
ら
ば
多
く
す
ま
ん
乃
装
の
ま
じ
ら
し
た
り
な
ら
ば
左
扇
柄
の
ま
じ
ら
し
た
り
な
ら
ば



94-432



Faint handwritten text in a cursive script, likely a historical document or manuscript. The text is mostly illegible due to fading and bleed-through from the reverse side.

特	別
リ	5
15579	
38	